

WDC-GM II Basic ジャッジ基準

- * 1つでも出来ないポジションがあれば、不合格となります。
- * 普段と同じ通りにモチを使用しても可能。
- * 寝めた後にポジションが変わらない方が望ましいが、さほど問題視しない

- * 以下の場合は、減点となります。
- * 減点方式でのジャッジとなり、減点が20 (80点) までは合格となります。
(減点10→90点)

◆リード付・ノーリード 共通

	ポジション	姿勢	その他の減点対象
Heel	前後左50cm以内	前傾	離れる毎に減点1がカウントされます。
Sit	前後左50cm以内。ハンドラーに対して平行でなくても良い 各ポジションは1秒以上キープすること	前傾	号令が2回以上、反応が遅い ポジションを直すために対処を行った *前後左50cm以上離れている場合は、 出来ていないとみなし不合格となるため、 やり直しを行ってもかまわないが、減点となる。
Down			
Stand			
Stay	ポジションは自由選択。 Downで後ろ足が崩れるなどは問題視しない		予防の号令、動いた回数(犬・人ともに)。 ただし、減点数が6に達した時点で、不合格。
Come	Stayの位置から直線上を来なければならない	前傾	号令が2回以上、反応が遅い まっすぐ来ない場合に対処を行った
前面Sit	前左右50cm以内。ハンドラーの直線上でなくても良い	前傾	号令が2回以上、反応が遅い ポジションを直すために対処を行った
6の字	前後左50cm以内	前傾	号令が2回以上、反応が遅い

WDC-GM II Basic ジャッジ基準

2 / 2

◆特殊（行進中）

	ポジション	姿勢	その他の減点対象
Sit	ポジションは自由選択 Downの尻落ちは問題視しない ポジションは1秒以上キープすること	前傾	号令が2回以上、反応が遅い ポジションを直すために対処を行った 呼び込む前に動いたら減点となります。
Down			
Stand			
呼び込み	前後左50cm以内。ハンドラーに対して平行でなくても良い 呼び込んだ際のポジションは自由選択となります	前傾	号令が2回以上、反応が遅い ポジションを直すために対処を行った

◆特殊（遠隔前進5m・遠隔操作・Come中）

	ポジション	姿勢	その他の減点対象
前進	まっすぐ行く ポイントは行ってよいが、ポイントの最中に動いた場合は 元の位置からのやり直しとなり、原点となります	前傾	号令が2回以上、反応が遅い コースを外れないための対処を行った
遠隔操作	Sit、Downの順番は自由選択 各ポジションは1秒以上キープすること	前傾	号令が2回以上、反応が遅い ポジションを直すために対処を行った 呼び込む前、次の号令前に動いたら減点となります。
Come中	ポジションは自由選択 Downでの尻落ちは問題視しない	前傾	号令が2回以上、反応が遅い ポジションを直すために対処を行った *真ん中よりハンドラー寄りでのポジショニングは、 出来ていないとみなし不合格となるため、 やり直しを行ってもかまわないが、減点となる。